●かしの森のコスモス畑

上延生　小林宗男さん

朝夕、すっかり初秋の気配が感じられます。かしの森公園からお便り申し上げます。

6月に「コスモス」の種子をまきました。今年は天候にも恵まれ順調に成長し、ポツポツと花が咲き始めました。

澄みきった秋空の下で、赤白黄…七色の花が咲き乱れる。近く見頃を迎えることでしょう。場所は、あまり人目につかない、かしの森公園の北側。秋の遠足で子どもたちの明るい声がこだまする…お弁当を広げて…楽しい風景が浮かんできます。

丹精込めて咲かせたコスモス畑を、皆さんに見ていただきたく筆をとりました。

(編)お便りありがとうございます。今年は、開花が少し遅れているようで、広報発行日頃には満開になるとうれしいです。

●姪の夏休み

東高橋　ネコ先生さん

この夏、妹が娘を連れて泊まりに来た。4歳の娘は、料理がしたくてたまらない。伯母の私は、格好の遊び相手で顔を見るなり「今日は何つくる?」キラキラ2つの瞳が期待している。特に最近は料理を手伝いたがる。「料理＝遊び」らしい。体育会系の彼女とすれば、お絵書きよりも料理が楽しいようだ。手伝いといっても何かを混ぜたり、こねたりするだけなのだが…。

ママの許しが出て、今回は初めて包丁を握った。畑で自分でもぎ取ったキュウリは、みずみずしいがイボがあり痛い。「好きな大きさに切っていいよ♡」と自由にさせると、大きいのやら小さいのやらブツ切りの山。さすが4歳、ダイナミック…。マヨネーズをかけて出来上がり。いつもは、だらだら食いでほんのちょっとしか食べないのに、キュウリ1本食べちゃった。ママもびっくりしていた。

今回のことは、彼女にしてみれば自分で作った立派な料理だったようで、迎えに来たパパに自慢してた。

◀下高根沢　高松イクさん

●投稿募集しています(編)

このコーナーでは、皆さんの身近な話題やホッとした出来事などの投稿を募集しています。

「こんなことがあったんだよ～」「久しぶりに感動してしまった!」など、誰かに伝えたくなることってありませんか?ちょっと恥ずかしいかもしれませんが、思い切ってペンをとってください。新しい世界が見えてくるかもしれませんよ。

みなさんの投稿をお待ちしています。どしどし、ご応募ください。

町長のひとりごと

森 仁

9月14日、読売新聞朝刊栃木版に芳賀北小学校の食育の記事が大きく掲載されたのを読んで、町長職5年余の刻苦にうれしさがこみあげた。

地産地消、町内連携、循環型社会構築、ディスカバーワンセルフ（地元再発見）、地域ボランティアの発掘など、いろいろとご託を並べていながら、自分の指導力に自己不信を感じつつ、責任感のみの行使に自己叱咤している昨今だっただけに!

北小学校児童の皆さん、そして先生方、ありがとう。耕種部会の皆さん、ありがとう。一生懸命リードしていただいたドンカメの小久保さん、野沢教育長ほか関わっていただいた皆様方に、心から感謝申し上げます。

食通じ心の育成
児童らが苦労重ね
トウモロコシ栽培

9月14日　読売新聞掲載

ASIMOショー 2002町民祭より

2003年4月7日、芳賀北小学校開校式で「本日は奇縁ですが、鉄腕アトムの誕生日です。約半世紀前、手塚治虫さんが鉄腕アトムの誕生日を決めていた。そして、北小学校学区内には、世界で有数のロボット研究開発の会社が2社（アシモのホンダエンジニアリングと川田工業）があります…」とあいさつした。しかし、同席された人たちや子どもたちの何人に伝わっただろうかと、正直心配していた。でも、9月14日読売新聞の記事に「総合学習の時間をアトムの時間」とあり、心底感涙です。〉

農業先進地域の特色を生かした教育と先進的工業技術研究地区との〝融合〟をキーワードにした芳賀町。次のステージへの兆候が、【私の夢】が、現れ出し始めた。

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。